

早稲田大学文学部フランス語フランス文学コース主催  
学部生のみなさんの参加大歓迎！

## シンポジウム：感性とフランス思想

日時：2025 年 7 月 26 日（土）12:45～18:30

場所：早稲田大学戸山キャンパス 33 号館 332 教室

イントロダクション：趣旨説明 12:45～13:15

井上櫻子（早稲田大学）「感性」から見るフランス思想—18 世紀から出発して—

第 1 部：16～17 世紀のフランス思想と「感性」—モンテーニュとパスカルを中心に 13:15～15:45

山本佳生（早稲田大学）

「モンテーニュの「思想」、横から見るか？縦から見るか？」 13:15～14:15

山上浩嗣（大阪大学）

「パスカルにおける *sentiment* の一側面：

「繊細の精神」から「気に入られる術」へ」 14:15～15:15

質疑応答 15:15～15:45

（休憩）

第 2 部：19～20 世紀のフランス思想と「感性」—倫理学、宗教学の観点から 16:00～18:30

村松正隆（北海道大学）

「〈同感〉の両義性—観念学の感情理論」 16:00～17:00

伊原木大祐（京都大学）

「二元論における感性的なものの位置

—ペトルマンからバタイユ、ヴェイユへ—」 17:00～18:00

質疑応答 18:00～18:30

16 世紀から 20 世紀にかけてのフランス思想について、仏文学（山本、山上、井上）、哲学倫理学（村松）、宗教学（伊原木）の観点から、「感性」を切り口に検討していきます。

質疑応答の時間もたっぷり設けていますので、学問領域の垣根を超えて、思想研究の意義とその方法論についてフロアのみなさんともじっくり意見交換できればと思います。

ぜひ奮ってご参加ください！

お問い合わせ先：salut@list.waseda.jp（早稲田大学文学部フランス語フランス文学コース）

このシンポジウムは、JSPS 科研費 24K03798 の助成を受けたものです。